

2022年度 タスクフォース 新任知財担当者向け交流・研修TF



2022年9月8日

新任知財担当者向け交流・研修TF リーダー

佐々木 雄高

(アルプス（中国）有限公司)

■ 参加企業：11社11名

京瓷（中国）商贸有限公司
村田（中国）投資有限公司
東芝（中国）有限公司
三菱重工業（中国）有限公司
本田技研工業（中国）投資有限公司
威可楷（中国）投資有限公司
矢崎（中国）投資有限公司
安川電機（中国）有限公司
万代南梦宮（中国）投資有限公司
武田（中国）投資有限公司
アルプス（中国）有限公司

（順不同）

1. テーマ

中国知財を担当する中での**悩み（課題）**を共有し、**解決手法**を得ていくこと、その成果を参加者（誰もが）得られるようにしていくこと

課題

日本には中国における知財関連情報が少なく、知財担当を任された当事者は、**中国現地で情報収集から業務を始めるケースも多い**と聞く。また他企業との交流を主体とした情報収集の機会も少ない。中国駐在の新任者にとって、効率的な情報収集、および先行者との交流・意見交換等の場は、知財活動を一から進めていく上で価値があると考えられる。

目的・目標

- ：中国での知財活動における課題を、早く、広く気づける。
- ：気づいた課題に対する解決手法を早く得ることができる。
- ：課題解決手法を外部から得るための情報ネットワークを早期に構築できる。

一連の活動を通じて**参加者(誰もが)**上記成果を得ることができる、**プラットフォームとしての機能実現**を目指す。

2. 今年度の活動内容

過去TF活動確認、各社状況共有、課題形成から活動をスタート

新人TF過去活動実績

■ 2020年度

- ・ 課題検討リスト作成
- ・ 知財情報リンク集作成
- ・ ベテラン駐在員へのヒアリング (4社、4回実施)

■ 2021年度

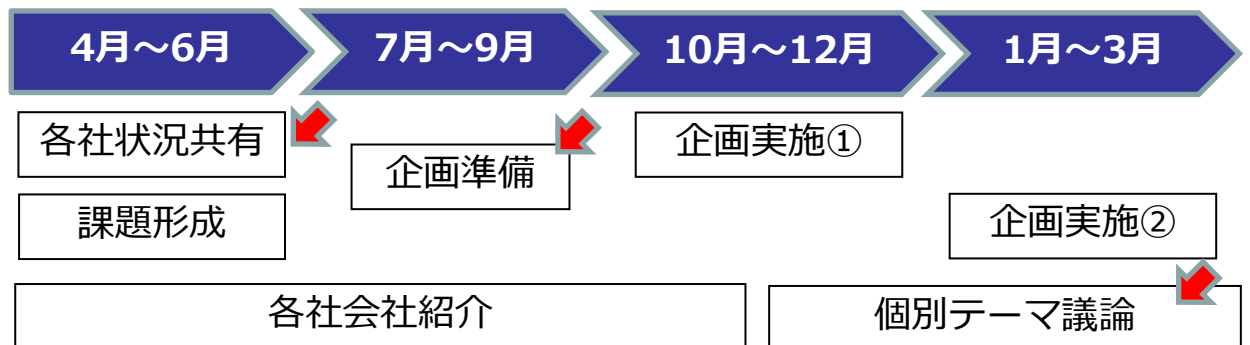
- ・ 日系企業現地企業中国人責任者へのヒアリング (4社、2回実施)

過去活動
成果を生
かしつつ



2022年度活動計画

各社状況共有、課題形成	4月～6月
企画準備	7月～9月
企画実施 2 回以上 (予定)	10月～12月
各社会社紹介、個別テーマ議論	毎月



3. 9月までの活動内容

STEP1：各社状況共有、課題形成

- (1) 会合内で各社が取り組みたいテーマの議論
- (2) 活動内容アンケート、各社プロフィール資料の共有

まずは、
参加者の思いを
聞く

2022年度は新しく駐在した参加者も多く、
「中国ならではの価値は何か？」を議論の中心テーマに決定

組織面での課題・関心事項

- ・中国人上司（部下）との関係
- ・日本人上司（部下）との関係（知財系の上司でない）
- ・本社との連携
- ・本社へのアピール
- ・中国社内アピール
- ・人材流動性の高さ、人材育成
- ・コロナ下での業務対応

業務面での課題・関心事項

- ・退職者への対応
- ・IPランドスケープ、分析
- ・証拠収集、保全（設備、商品）
- ・中国現法のガバナンス
- ・商標審査
- ・中国現地 代理人との関係
- ・特許流通
- ・知財管理、リスク対応

2. 9月までの活動内容

STEP2：企画の検討

「**中国ならではの価値は何か？**」という中心テーマと各社個別課題等から
下記3つの企画を検討、準備中

- ➡ (1) 現地代理人（準会員）へのヒアリング
中国のプロフェッショナルである代理人の立場からの意見等をヒアリング
①日本企業へのアドバイス ②分析（IPランドスケープ）
※例：代理人の立場から見た日系企業が取り入れた方が良い、中華系企業の良い所
- ➡ (2) 個別テーマについて各社情報共有、議論
新人TF参加者内で具体的なテーマの情報交換、テーマ選定し10月より開始予定
- (3) 現地企業へのヒアリング
業務の優先度や知財部門の成果等、現地企業の価値観等をヒアリング